

第9章

Bluetooth

9.1 Bluetoothのモード	212
9.2 Bluetoothパートナーシップ	213
9.3 Bluetoothヘッドセットを接続する	215
9.4 Bluetoothで情報をビームする	217

9.1 Bluetoothのモード

Bluetooth とは近距離における無線通信技術です。Bluetooth 対応機器同士であれば、約8m 以内で無線通信を行うことができます。

本機の Bluetooth には3つのモードがあります。

- **オン**: 本機は他の Bluetooth 対応機器を検出することができますが、相手側の機器から検出することはできません。
- **オフ**: このモードでは、Bluetooth を使ってデータを送受信することはできません。電池を節約したい場合や、航空機内、病院内などワイヤレス通信機器の使用が禁じられている場所では Bluetooth をオフにしてください。
- **検出可能**: Bluetooth がオンになっており、他の Bluetooth 対応機器が本機を検出できます。

注意

- 既定では Bluetooth はオフになっています。Bluetooth をオンにした状態で本機の電源を切ると、Bluetooth もオフになります。本機の電源を入れると、Bluetooth は自動的にオンになります。

Bluetooth をオンにし、本機を検出可能にする

1. 本機で [スタート] > [設定] > [接続] タブ > [Bluetooth] をタップします。
2. [モード] タブで [Bluetooth をオンにする] と [このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする] にチェックを入れます。
3. [ok] をタップします。

9.2 Bluetoothパートナーシップ

Bluetooth パートナーシップ（ペアリング）とは、本機と他の Bluetooth 対応機器との間で安全なデータ通信を行うための接続関係です。

Bluetooth パートナーシップを確立する

1. 本機で [スタート] > [設定] > [接続] タブ > [Bluetooth] をタップします。
2. [デバイス] タブで [新しいデバイスの追加] をタップします。本機が他の Bluetooth デバイスを検索し、一覧に表示します。
3. ここで任意の名前をタップします。
4. [次へ] をタップします。
5. 安全な接続を確立するため、パスコードを指定します。パスコードは 1 ~ 16 文字で設定します。
6. [次へ] をタップします。
7. 相手のデバイスがパートナーシップを受け入れるまで待ちます。パートナーシップを受け入れる側も、送信側と同じパスコードを入力する必要があります。
8. パートナーシップが確立すると、相手のデバイスの名前が表示されます。この名前は任意に変更できます。
9. ペアリングしたデバイスから使用するサービスにチェックを入れます。
10. [完了] をタップします。

Bluetooth パートナーシップを受け入れる

1. Bluetooth がオンになっており、検出可能モードにあることを確認します。
2. 他のデバイスからパートナーシップの要求を受けたときに、[はい] をタップします。

3. パスコードを入力します (パートナーシップ要求側が入力したものと同じパスコード)。パスコードは1~16文字です。

4. [次へ] をタップします。

5. [完了] をタップします。

以上でペアリングした相手とデータ通信ができるようになります。

ヒント

- Bluetooth パートナーシップの名前を変更するには、[デバイス] タブでパートナーシップをタップしたままにして、ポップアップメニューで [編集] をタップします。
- Bluetooth パートナーシップを削除するには、[デバイス] タブでパートナーシップをタップしたままにして、ポップアップメニューで [削除] をタップします。

9.3 Bluetoothヘッドセットを接続する

ハンズフリー通話には、Bluetooth 対応のハンズフリーヘッドセットをご利用ください。

本機は Bluetooth でのステレオオーディオを実現する A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) に対応しています。このため、本機で Bluetooth ステレオヘッドセットを使用し、通話したり、音楽を聴くことができます。

Bluetooth 対応ハンズフリーまたはステレオヘッドセットを接続する

1. 本機と Bluetooth ヘッドセットの両方がオンになっていること、通信範囲内にあること、検出可能となっていることを確認します。ヘッドセットを検出可能モードに切り替える方法については、メーカーの取扱説明書をご覧ください。
2. [スタート] > [設定] > [接続] タブをタップします。
3. [Bluetooth] > [デバイス] タブ > [新しいデバイスの追加] をタップします。本機が他の Bluetooth デバイスを検索し、一覧に表示します。



9

Bluetooth

4. Bluetooth ヘッドセットの名前をタップし、[次へ] をタップします。

5. [完了] をタップします。

注意

- Bluetooth ステレオヘッドセットが切断された場合は、ヘッドセットをオンにして、1～3の手順を繰り返します。Bluetooth ステレオヘッドセットの名前をタップしたままにし、ポップアップメニューから**[ワイヤレス ステレオに設定]**をタップします。

9

Bluetooth

9.4 Bluetoothで情報をビームする

連絡先、予定表のアイテム、仕事などのデータ、およびその他のファイルをBluetooth対応のPCやデバイスに転送することができます。

注意

- ・PCにBluetooth機能が搭載されていない場合は、Bluetoothアダプタを使用してください。
- ・PCによっては、Bluetoothの設定方法が異なる場合があります。

本機の情報をPCにビームする

1. 本機のBluetoothをオンにし、検出可能に設定します。方法については、「Bluetoothをオンにし、本機を検出可能にする」(P.212)をご覧ください。
2. 以下の手順に従って、PCのBluetooth機能および検出可能モードをオンにします。
 - a. PCのコントロールパネルから**[Bluetoothデバイス]**を開き、**[オプション]**タブをクリックします。
 - b. Windows Vistaの場合は、**[Bluetoothデバイスによる、このコンピュータの検出を許可する]**を選択します。
 - c. Windows XPの場合は、**[発見機能を有効にする]**と**[Bluetoothデバイスによる、このコンピュータへの接続を許可する]**を選択します。
 - d. **[Bluetoothデバイス]**の**[オプション]**タブで、**[Bluetoothアイコンを通知領域に表示する]**を選択します。
 - e. Bluetoothによるビームを行うには、PCの画面の右下にあるBluetoothアイコンを右クリックして、**[ファイル受信]**を選択します。
3. 本機でアイテムをタップしたままにし、ビームを行います。連絡先や予定表、仕事、画像、その他のファイルなどをビームできます。

- 4.** 連絡先をビームするときは【メニュー】>【連絡先の送信】>【ビーム】を、画像をビームするときは【メニュー】>【画像をビーム】をタップします。
その他の情報をビームするには、【メニュー】>【(アイテムの種類) をビームする】をタップします。
- 5.** ビーム先のデバイス名をタップします。
- 6.** Outlook アイテムをビームする場合、自動的に Outlook には追加されませんので、Outlook で【ファイル】>【インポートとエクスポート】を選択し、インポートする必要があります。
ポケット PC などの Bluetooth 対応機器にビームする場合は、1~5の手順で行います。

注意

- PCにBluetooth機能が搭載されていない場合、コントロールパネルに「Bluetoothデバイス」アイコンは表示されません。
- PCにBluetooth機能が搭載されている場合でも、コントロールパネルに【Bluetoothデバイス】アイコンが表示されず、他の方法を利用している場合があります。

ヒント

- ビームで受信したアイテムが保存されるデフォルトフォルダは、Windows XPでは「マイドキュメント」、Windows Vistaでは「ドキュメント」となります。
- 本機でビームを受信するには、【スタート】>【設定】>【接続】タブ>【ビーム】をタップし、【すべての着信ビームを受信する】にチェックを入れます。